



第5回 「アジア経済フォーラム」のご案内！！

「新興メコン地域のタイ・プラス・ワンの展望と課題」

～ラオス・カンボジア・ミャンマーの投資環境と日系企業進出動向

日 時 平成26年2月5日（水）16：00～17：30

会 場 福井商工会議所ビル6階 会議室 G

賃金の上昇などで生産コストが厳しくなりつつあるタイから周辺後発工業化国への工程間分業の動きが活発化しています。ラオスやカンボジアなど、これまで人口も少なくインフラ整備も遅れた地域への生産立地はむしろ敬遠されてきましたが、タイからの分工場進出という形態が目立つようになってきました。また、民主化に舵を切り、眠りから覚めたミャンマーも今後のタイ・プラス・ワン投資において、注目される国となっています。

ただし、タイの周辺国の低コスト賃金だけを魅力とした生産立地が将来にわたって持続可能か、また、カンボジア、ラオス、ミャンマーの工業化について国境周辺といった遠隔地での産業集積がどこまで期待できるのか？といった課題もあります。

今回のアジア経済フォーラムでは、長年、メコン新興国を調査し、バンコクにも駐在経験がおありの小野澤麻衣氏（現在、ジェトロ大阪本部）をお招きして、メコン新興国の実態と日本企業の事例を中心に分かりやすく解説いただきます。

- 【主な内容】
 - ・日系企業のタイ・プラス・ワンの現状
 - ・カンボジア、ラオス、ミャンマー投資環境のメリット、デメリット
 - ・進出日系企業の抱える課題（インフラ未整備、労働コスト、輸送費など）
- 【受講料】 無 料（ただし、事前のお申し込みが必要です。）
- 【定 員】 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 【主 催】 福井県立大学地域経済研究所
- 【後 援】 ふくい貿易促進機構、福井商工会議所、ジェトロ福井貿易情報センター

講師 小野澤麻衣 氏 （ジェトロ大阪本部）

【略 歴】 1996年ジェトロ入会后、金沢事務所、HIDA バンコク事務所、海外調査部アジア大洋州課などを経て2014年1月より現職。

【専門分野】 カンボジア、ラオス、ミャンマー、タイを中心としたメコン地域の経済情勢と日本企業動向、経済回廊など。

【お申込み・お問合せ先】 福井県立大学地域経済研究所 TEL (0776) 61-6000(代) 7910-1195 吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1 E-Mail keiken@fpu.ac.jp (担当大山)

(2/5)「アジア経済フォーラム」参加申込書 FAX送信先 (0776) 61-6017

事業所名			
TEL		FAX	
住所			
受講者名		Mail アドレス	
受講者名		Mail アドレス	